

2014年3月25日
イオン株式会社

岡山市の人づくり・まちづくり・子育て支援を応援します 岡山市とイオン株式会社との包括連携協定について

本日、イオン株式会社（代表執行役社長：岡田 元也）は、岡山市（市長：大森 雅夫）と包括連携協定を締結いたしました。

このたびの協定は、岡山市とイオンの双方が持つ資源を有効に活用し、岡山市の一層の活性化と市民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に締結しました。

本協定の締結により、岡山市とイオンは、市政及び観光に関する情報発信や、文化・芸術の振興、地産地消の推進と国内外のイオングループの店舗網を活用した岡山市製品の販売促進のほか、電子マネー「WAON」の活用などについて協力し、取り組みを進めてまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは「桃太郎のまち岡山WAON」を2014年3月25日（火）より発行します。イオングループの店舗をはじめ、マクドナルド、ファミリーマート、吉野家、ビックカメラなど全国176,000箇所の「WAON」加盟店で「桃太郎のまち岡山WAON」を使用してお支払いされた金額の一部をイオンが岡山市に寄付し、岡山市の人づくり・まちづくりや子育て支援にお役立ていただきます。

このたびの協定締結を機に、イオングループの総力を挙げて、国内外において岡山市をはじめ中国・四国地区の魅力を伝える取り組みや、岡山市の皆さまを対象にした新しいサービスの創出などに連携して取り組んでまいります。

記

【包括連携協定の概要】

- (1) 市政及び観光に関する情報発信に関すること
- (2) 文化・芸術の振興に関すること
- (3) 地産地消の推進、市製品の販売促進に関すること
- (4) 子育て支援に関すること
- (5) 高齢者・障害者支援に関すること
- (6) 災害対策・暮らしの安全安心に関すること
- (7) 環境対策・環境活動の支援に関すること
- (8) ICカード等の活用に関すること
- (9) その他市民サービスの向上に関すること

ご参考

【「桃太郎のまち岡山WAON」の概要】

販売日：2014年3月25日（火）

販売場所：岡山県・鳥取県・島根県・広島県・山口県・香川県・愛媛県・高知県のイオン33店、岡山県のマックスバリュ3店、岡山県のザ・ビッグ9店、広島・岡山・兵庫・大阪の山陽マルナカ74店（合計119店）で販売を開始し、その後、順次全国のイオンで販売します。

カード販売目標：初年度3万枚

発行手数料：1枚300円（税込み）

チャージ可能金額：上限5万円（1回あたりのチャージ金額は2万9,000円）

【カードデザイン】



カード表面



カード裏面

【WAONの概要】

累計発行枚数：約3,900万枚（2014年2月末現在）

年間利用件数：約9億件（2013年度）

年間利用金額：約1兆5,800億円（2013年度）

平均利用単価：約1,750円（2013年度）

利用可能箇所：約17万6,000箇所（2014年2月末現在）

※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約10万6,000箇所

以上